

# JIS

## 製品の幾何特性仕様（GPS）－ 表面性状：三次元－第1部： 表面性状の図示方法

JIS B 0681-1 : 2023

(JSA)

令和5年2月20日 制定

認定産業標準作成機関 作成・審議

(日本規格協会 発行)

一般財団法人日本規格協会 基本分野産業標準作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	山 本 浩	埼玉大学
(委員)	井 上 謙	一般社団法人日本産業機械工業会
	上 野 貴 由	一般社団法人日本電機工業会
	大 谷 幸 利	宇都宮大学
	小 林 信 治	一般財団法人日本色彩研究所
	佐 藤 恵 子	一般財団法人日本品質保証機構
	鈴 木 伸 哉	独立行政法人国立高等専門学校機構長野工業高等専門学校
	寺 澤 富 雄	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	野 中 玲 子	一般社団法人日本化学工業協会
	安 井 清 一	東京理科大学

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：令和 5.2.20

担 当 部 署：経済産業省産業技術環境局 国際標準課

(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)

官 報 掲 載 日：令和 5.2.20

認定産業標準作成機関：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル)

審 議 委 員 会：基本分野産業標準作成委員会 (委員長 山本 浩)

この規格についての意見又は質問は、上記認定産業標準作成機関にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに見直しが行われ速やかに確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 三次元表面性状を指示するための図示記号	2
5 三次元表面性状の要求事項を指示する場合の図示記号の構成	4
5.1 一般事項	4
5.2 三次元表面性状の要求事項の指示位置	4
6 パラメータに関連する定義	5
6.1 許容限界値の種類	5
6.2 パラメータの指示方法	5
6.3 加工方法又は加工関連事項の指示	6
6.4 三次元表面性状の筋目方向の指示	6
6.5 削り代の指示	7
6.6 図面及びその他の製品技術文書における指示	8
6.7 図示記号の形及び大きさ	8
6.8 評価領域の方向及び位置	8
7 座標系	8
8 デジタル製品定義データ	9
附属書 A (規定) 三次元表面性状の図示記号の形及び大きさ	10
附属書 B (規定) 曖昧さのない表面性状の要求事項の指示	12
附属書 C (参考) 三次元表面性状の要求事項の指示例	16
附属書 D (参考) 切断平面を用いた加工の筋目方向及び評価領域の指示	18
附属書 E (参考) 三次元表面性状のフィルタ処理に関する記号及び関連規格	20
附属書 F (参考) GPS マトリックスモデル	21
参考文献	22
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	23
解 説	24

## まえがき

この規格は、産業標準化法第 14 条第 1 項の規定に基づき、認定産業標準作成機関である一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準の案を添えて日本産業規格を制定すべきとの申出があり、経済産業大臣が制定した日本産業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

**JIS B 0681** 規格群 [製品の幾何特性仕様（GPS）－表面性状：三次元] は、次に示す部で構成する。

**JIS B 0681-1** 第 1 部：表面性状の図示方法

**JIS B 0681-2** 第 2 部：用語、定義及び表面性状パラメータ

**JIS B 0681-3** 第 3 部：仕様オペレータ

**JIS B 0681-6** 第 6 部：表面性状測定方法の分類

# 製品の幾何特性仕様（GPS）－表面性状：三次元－ 第 1 部：表面性状の図示方法

## Geometrical product specifications (GPS)—Surface texture: Areal— Part 1: Indication of surface texture

### 序文

この規格は、2016 年に第 1 版として発行された ISO 25178-1 を基とし、技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

この規格は、製品の幾何特性仕様（GPS）の一つで、GPS 基本規格に属し、表面性状（三次元）規格チェーンのリンク記号 A に関係する（JIS B 0661 参照）。この規格と GPS マトリックスモデルとの詳細な関係を、附属書 F に示す。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、附属書 JA に示す。

### 1 適用範囲

この規格は、製品技術文書（例えば、図面、仕様書、契約書、報告書など）に図示記号及び文書表現によって、JIS B 0681 規格群の三次元表面性状を指示する方法について規定する。

**注記** この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 25178-1:2016, Geometrical product specifications (GPS)—Surface texture: Areal—Part 1: Indication of surface texture (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1 に基づき、“修正している”ことを示す。

### 2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格のうち、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0031:2003 製品の幾何特性仕様（GPS）－表面性状の図示方法

**注記** 対応国際規格における引用規格：ISO 1302:2002, Geometrical Product Specifications (GPS)—Indication of surface texture in technical product documentation

JIS B 0681-2:2018 製品の幾何特性仕様（GPS）－表面性状：三次元－第 2 部：用語、定義及び表面性